



01 保村打刃物製作所
[代官町 68-2 昭和 38 年建築]
旧羽州街道沿いにある煙突が特徴的な建物。さびない牛刀包丁などを製作する津軽打刃物職人の店です。



02 小野金商店
[北瓦ヶ町 6 昭和 3 年建築]
窓の縦格子が特徴的な、昭和初期のたたずまいを残しているわら工芸品店だった建物です。現在は猫をモチーフにしたハンドメイド雑貨を販売しています。



03 旧一戸時計店
[土手町 87 明治 32 年建築]
開業当時の円錐屋根の時計台は、現在でも土手町のシンボルとして親しまれ、中土手町商店街振興組合の事務所として活用されています。



04 開雲堂
[土手町 83 昭和 4 年建築]
銅板の外壁が看板建築の特徴を残す老舗和菓子店。津軽藩の旗印で市章にもなっている卍をかたどった最中が名物でしたが、市民に借られながら閉店となりました。



05 名曲&珈琲ひまわり
[坂本町 2 昭和 34 年建築]
昭和 34 年の建築以来、外観や内装などがほぼ当時のまま。絵画展やコンサートが開かれるなど、弘前の文化の発信地にもなっている喫茶店です。



06 三上ビル (旧弘前無尽社屋)
[元寺町 9 昭和 2 年建築]
登録有形文化財。東北でも初期の鉄筋コンクリート造の建物。アールデコ調のデザインが洒落た社屋ビルです。

市

の玄関口である JR 弘前駅中央口を出発します。

大正十二年、東北初となる百貨店もあった土手町を通り、旧第五十九銀行本店本館に向かいます。そのあと最勝院五重塔、弘前れんが倉庫美術館など様々な年代の建物を見ながら土手町循環バスルートにもどるコースです。

所要時間：約 1 時間 17 分



● 最勝院五重塔 (重要文化財)

● 百石町展示館 (市指定文化財)



弘前駅・土手町界隈

散策モデルコース



(A) 北大通り (ランデナー通り)



(B) 蓬菜橋からの ● 最勝院五重塔



(C) かくみ小路



(D) 鍛冶町からの ● 最勝院五重塔



(E) 辻坂上

(F) 弘前れんが倉庫美術館



07 高砂
[親方町 1-2 昭和 48 年建築]
歴史を感じさせる門構えの老舗蕎麦屋。棟方志功も帰郷の際にはよく訪れました。



08 小堀旅館
[本町 89 昭和 3 年建築]
入母屋の大屋根と高い軒高が特徴的な建物。建物内の土蔵や暖簾など、歴史を感じさせてくれる老舗旅館です。



09 平野
[徒町川端町 7 大正期建築]
土淵川沿いにたたずむ門構えが目を引く建物。大正時代に民家として建てられた建物ですが、昭和 30 年から割烹として営業していました。



10 鎌田屋商店 (蔵)
[和徳町 3-1 昭和 10 年建築]
大正 8 年創業の海鮮物問屋の老舗。土淵川沿いに建つ蔵は、現在では事務所兼倉庫として活用されています。